

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援 ドリームズ・21st徳川校		
○保護者評価実施期間	2026年1月13日		～ 2026年1月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2026年1月13日		～ 2026年1月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	2026年1月13日		～
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問支援員はベテランの教員出身者で、授業内容や学校の方針等理解している。	訪問支援日の授業内容を事前に担任の先生と打ち合わせ、対象児童生徒の支援を行っている。	授業前後に振り返りの話し合いをするため、担任と情報交換(メール等を含め)の場をより設けたい。
2	HUGシステムにより、支援内容を保護者へお知らせしている。	支援学習内容で、該当の子どもの良い点を可能な限りお知らせしている。	保護者への情報を可能な限りより早くお知らせできるようにする。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	支援対象児童生徒への支援日数・時間が少なく、十分な支援とまで言えない。	訪問支援は、月3日以内という受給者証上の縛りがあり、その時間内で支援せざるを得ない。	可能であれば受給者証の支援可能日数を増やしてもらいたいことだが、その時間内でできるだけ支援を充実するよう心掛けている。
2			
3			